

日本映画学会会報

執筆マニュアル

日本映画学会会報は、依頼原稿とともに、投稿も受け付けております。以下の執筆マニュアルにしたがってご執筆いただければ幸いです。また、統一などのために多少の編集を加えることを予めご了承ください。

1 執筆言語：日本語または英語。

2 使用ソフト：MSWORD をお願いします。文字は 10 ポイントで一行の字数は 51 文字をお願いします。また、フォントは Meiryo UI で、文字色は少しだけ青がかった黒をお願いします。

3 カテゴリーと分量

視点：映画学ならびにその関連分野に関する学術的内容を含んだ文章をお願いします。4000 字程度以上を目安とします。

書評：学会会員刊行の書籍の書評です。対象書籍は恵贈書籍のなかから編集局が選定します。映画学ならびにその関連分野の書籍であること、共同の場合は 2 名以上の会員が関わっていることを条件とします。分量は、学術研究書、論文集、概説書、翻訳書など書籍の種類やジャンルなどによって、4000 字程度または 2000～1000 字程度を目安とします。書評には、紹介に加えて、評価もお願いします。なお、事情によっては、執筆者に自己紹介をお願いすることもあります。

新入会員自己紹介：ご自分の現在の研究課題あるいは研究履歴などに関して、2000 字程度以上を目安としてお書きください。

* その他、会員製作の映画などを取り上げることもあります。

4 書式：学会誌同様、MLA方式をお願いします。学会誌の書式規程をご覧ください。註と引用文献リストは、必ずしも必須ではありませんが、必要な場合はこれもMLA方式にしたがってください。また、編集しやすいように、オート機能、過度な修飾機能の使用などはお控えいただければ幸いです。

5 氏名、タイトル、ご所属(掲載時)を最初にお書きください。

6 締切：6 月末、10 月末、2 月末です。刊行は、7 月、11 月、3 月です。なお、掲載時期などは編集長と事務局の判断にお任せください。